

ころがる おもちゃ

🔍 たしかめ --- 🗣️ いっしょに --- ✎ やってみよう (3もん)

🏠 きょうの
めあて

さかの 高さを かえて、ころがり方を くらべよう

🔍 まず、たしかめよう

- 紙コップや紙の しんで作った おもちゃを、本などで作った さかでころがす。
- 人が通る ところでころがさない。



さか	ころがり方
ひくい さか	ゆっくり ころがった
高い さか	はやく ころがった

ある子がためした 記ろくの 例です。作り方や 風によって、けっかは かわります

🗣️ いっしょにやってみよう

れい この 記ろくで、はやく ころがったのは？

① ^{ひょう}表を見る。

② 「はやく」を さがす。

③ 高い さか。

✎ やってみよう

♡ できたところまでで OK

① ひくい さかでは、どう ころがった？

☐ ゆっくり ころがった

☐ はやく ころがった

② もっと 楽しく する くふうは？

☐ ゴールを作る

☐ もように 色を ぬる

☐ さかを 長く する

③ ころがす 場所は、人が通らない ところにする。

☐ ○

☐ ×

できたら 作れたら、さかの 高さを かえて ころがしてみよう。

答え

1. ゆっくり ころがった

2. 例：ゴールを作る（自分の考えでよい）

3. ○

木の実や 葉っぱで 遊ぼう

たしかめ いっしょに やってみよう (3もん)

きょうの
めあて

しぜんの 物をつか 使って あそ 遊びを、あんぜんに くふうしよう

まず、たしかめよう

- どんぐりごまの あなあけは、大人に してもらう。
- ひろった 木の実や 葉は、虫が いないか 見る。遊んだ あとは 手を あらう。
- 木の実を 口に入れない。



どんぐり



どんぐりごま



は 葉っぱの おめん



お ば 落ち葉

いっしょにやってみよう

れい どんぐりに あなを あけたい。どう する？

① 道ぐの ことを
考える。

きりや はものは
② 子どもだけで
つか 使わない。

③ 大人に してもらう。

やってみよう

♡ できたところまでで OK

① どんぐりに あなを あける ときは？

☐ 自分で ナイフを つか 使う

☐ 大人に してもらう

② ひろった 木の実^みは、あらえば 食べて よい。

☐ ☐

☐ ×

③ 作って みたい ものは？

☐ どんぐりごま

☐ は 葉っぱの おめん

☐ お ば 落ち葉の しおり

できたら ひろった 木の実や 葉っぱで、大人と いっしょに あそ 遊ぼう。

答え

1. 大人に してもらう 2. × 3. 例：どんぐりごま (自分の考えでよい)

あそ

遊びのルールを くふうしよう

たしかめ いっしょに やってみよう (3もん)

きょうの
めあて

みんなが楽しめるようにルールを くふうしよう

まず、たしかめよう

- みんなが楽しめるように、ルールを かえる ことができる。
- 小さい子と遊ぶときは「近くから なげて よい」など、ハンデをつける くふうもある。
- 一人で遊ぶときも、自分でルールを 作れる。

ルールカードの 例

遊び まとあて (紙の まとに やわらかい ボールを なげる)

ルール 線から なげる

くふう 小さい子は、まとの 近くから なげて よい

いっしょにやってみよう

小さい子も楽しめる くふうは？

① ルールカードを見る。

② 「くふう」の
らんを読む。

③ 近くから
なげて よい。

やってみよう

できたところまでで OK

① このルールで、なげる ところは？ ☐ 線から ☐ どこからでも

② ルールは、一どきめたら ぜったいに かえては いけない。

☐ ☐

☐ ×

③ 一人でも 楽しめる ルールを 考えて 書こう。

できたら いつもの 遊びの ルールを、1つ くふうして みよう。

答え

1. 線から

2. ×

3. 例：10回 なげて 当たった 数を 数える

あそ

遊び方を つたえよう

たしかめ --- いっしょに --- やってみよう (3もん)

きょうの
めあて

じゅんばんが 分かるように、遊び方を つたえよう

まず、たしかめよう

- じゅんばんを 表す 言葉 (まず・次に・さいごに) を 使うと 分かりやすい。
- 絵をつけると、もっと 分かりやすい。

かざぐるまの 遊び方カード (例)

- まず、かざぐるまを 風が 来る ほうに むける。
- 次に、いきを ふきかける。
- さいごに、まわる ようすを見る。

いっしょにやってみよう

れい 2番目に する ことは？

- ① カードを 読む。 ▶ ② 「次に」を さがす。 ▶ ③ いきを ふきかける。

やってみよう

♡ できたところまでで OK

1 遊び方の じゅんばんに ならべよう。

ア まわる ようすを見る

イ 風が 来る ほうに むける

ウ いきを ふきかける

□ → □ → □

2 じゅんばんが 分かる 言葉は？

☐ まず☐ とても

3 遊び方を つたえる ときは、絵をつけても よい。

☐ ○☐ ×

できたら 遊び方カードを 書いて、だれかに 読んで もらおう。

答え

1. イ→ウ→ア 2. まず 3. ○

あそ

遊びを ふりかえろう

🔍 たしかめ --- 🗣️ いっしょに --- ✎ やってみよう (3もん)

📖 きょうの
めあて

あそ

遊びで ためした ことや くふうを ふりかえろう

🔍 まず、たしかめよう

- 「ためした」「くらべた」「くふうした」「^{つぎ}次に やりたい」ことを書いてふりかえる。

りくさんの ふりかえりカード (学習用の例)

ためした こと	はねの 数を かえた
くらべた こと	4まいと 6まいの まわり方
くふうした こと	はねを 大きく した
^{つぎ} 次に やりたい こと	はねの 形を かえて みる

🗣️ いっしょにやってみよう

れい りくさんが くふうした ことは？

① カードを読む。

② 「くふうした こと」
を見る。

③ はねを 大きく した。

✎ やってみよう

♡ できたところまでで OK

① りくさんが ^{つぎ}次に やりたい ことは？☐ はねの 数を かえた☐ はねの 形を かえて みる

② りくさんが くらべた ことは？

☐ 4まいと 6まいの まわり方☐ はねを 大きく した③ ^{あそ}遊びで くふうした ことか、してみたい くふうを 書こう。

できたら ためした ことを、カードに1つ 書いてのこそう。

答え 1. はねの 形を かえて みる 2. 4まいと 6まいの まわり方 3. 例: ルールを かえた